



反射測定用積分球

ISP-R

オーシャンインサイト（旧オーシャンオプティクス）社の ISP-R シリーズ 反射測定用積分球は、サンプル表面の全反射測定に使用可能です。全ての ISP-R 積分球は 2 個の SMA905 ポートを装備しています。入力ポートは 8° の位置に設置され、コリメート光が出射されます。出力ポートは 90° の位置に設置され、光ファイバで分光器に接続します。筒状のグロストラップは黒塗り（正反射除去）と積分球のコーティングと同じ白塗りが 8° の位置に設置可能な構造となっています。

別途用意された照射用光源からの光をレンズで焦点を合わせたサンプルに照射し、反射光が積分球で拡散光とされ、接続されたファイバにより分光器に取り込みます。なお様々なサンプルで指向性の少ないものから多いものまで測定可能です。グロストラップを使用することで正反射の測定も可能にしています。



特長

- ・ 表面の全反射測定が可能
- ・ ポート径と積分球サイズが選択可能
 - 積分球サイズ：30 / 50 / 80 mm より選択可能（可視域の反射率 >98 %の PTFE）
 - サンプルポート：6 mm（φ30 mm 積分球）、8 mm（φ50 mm、φ80 mm 積分球）より選択可能
- ・ 照射用ファイバコア径：積分球に合ったファイバコア径を使用する必要があります。
 - ◆ ISP-30-6-R：800 μmφ コア径
 - ◆ ISP-50-8-R：600 μmφ コア径
 - ◆ ISP-80-8-R：400 μmφ コア径

仕様

寸法	ISP-30-6-R: φ59 mm, 高さ 58 mm ISP-50-8-R: φ80 mm, 高さ 78 mm ISP-80-8-R: φ107 mm, 高さ 117 mm ISP-50-8-R-GT: φ80 mm, 高さ 78 mm
重さ	ISP-30 : 330 g、ISP-50 : 730 g ISP-80 : 1650 g、ISP-50-GT : 743.3 g
波長範囲	200-2500 nm
直径	30 mm、50 mm、80 mm
サンプルポート径	ISP-30 : 6 mm、ISP-50/ISP-80 : 8 mm
内部材質	PTFE ベース拡散材料
反射率	>98% (400-1500 nm); >95% (250-2000 nm)